

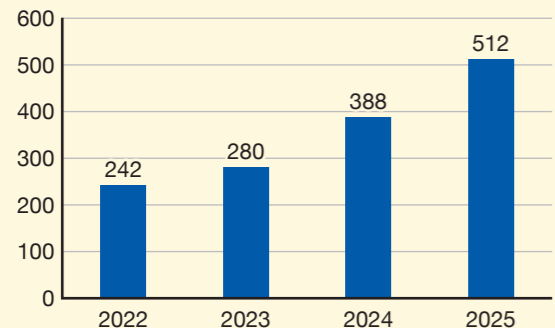
田中良は、完全無所属。 自治体経営は党より人です。

田中区政の12年間で杉並区は「選ばれる街」へと大きく成長しました。
しかしこの4年間、現区政は「対話」を掲げるのみで、福祉、防災、まちづくりなど区の重要課題はあと回しにされています。この停滞を打破し、杉並区を再び成長軌道へ。

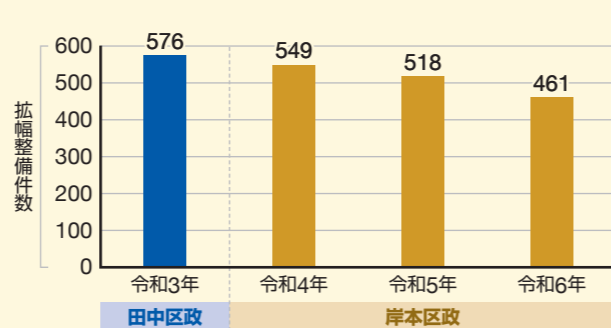
実績の田中区政と停滞の岸本区政

	田中区政	岸本区政
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人口増、街の活気生まれる ◎ 阿佐ヶ谷駅北東地区計画の推進 ◎ 方南町国家公務員宿舎跡地を住宅として整備 	<ul style="list-style-type: none"> △ まちづくりの停滞 × 京王井の頭線 浜田山駅 南口開設をストップ
子育て・教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育園待機児解消、以後待機児ゼロに ◎ 全小・中学校にエアコン設置 ◎ 台湾との交流(中学生野球・阿波おどり) 	<ul style="list-style-type: none"> × 学童クラブ待機児童512名 全国ワースト1位(子ども家庭庁調査 令和7年) × 富士学園を売却、移動教室を旅行業者に丸投げ委託
福祉	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 特養 約1100床増設 切迫した要介護度3以上の待機者を解消 	<ul style="list-style-type: none"> × 介護サービスの目詰まり
安全・防災	<ul style="list-style-type: none"> ○ 区内建築物耐震化率の向上 ○ 狭あい道路拡幅事業の推進 ◎ 下高井戸東電グランド跡地を公園・調整池・スポーツ施設に 	<ul style="list-style-type: none"> × 水害対策 事実上ストップ状態 × インフラ整備停滞

毎年増加! 学童クラブの待機児童数の推移(岸本区政)



毎年減少! 狭あい道路整備事業の件数の推移



再起動した杉並は中面へ! ▶

田中良が描く、
成長する
杉並

杉並を日本のモデルに!

実績を土台に、停滞した4年を前へ。
いまの課題を解決し、杉並を成長のステージに進めます。



1 いま困っている課題を すぐ動かす

- 物価高対策を杉並独自で実施
- 全国ワースト1の学童クラブ待機児を2年間でゼロに
- 浜田山駅南口を早期開設

2 100年先も誇れる杉並へ

子育て・教育

- 出産一時金の大幅増額(20代100万円・全世代第2子以降100万円)
- 20代出産女性の30代以降の正規雇用復帰支援
- 誰でも通園制度の利用拡大
- 障がい児保育の拡充
- 小児医療・心のケア強化
- いじめ対策、教育環境の改善強化

福祉・安心

- 杉並介護・福祉教育機関の創設、介護従事者支援強化
- 特養待機者実質ゼロの継続
- ケア24の相談機能の強化
- 親亡き後の障がい者支援
- 年金だけで生活が苦しい高齢者就労応援
- オンデマンド交通の推進
- ICTを活用した単身高齢者の見守り

まちづくり・防災

- 阿佐ヶ谷駅北東地区計画(杉一小跡地は隣接地と一体で構想)
- 荻窪北口まちづくりの推進
- 西武線立体化と連動した駅前整備
- 幹線道路整備、治水対策の推進
- 中央道高井戸インター開通促進
- 木密対策、狭あい道路拡幅

産業・文化・スポーツ

- 若い世代の起業・スタートアップ支援
- シッター商店改装助成
- アニメを通じた国際交流の促進
- 故谷川俊太郎氏記念施設整備
- 都市型スポーツの拠点整備、
- 都市農業を活かした都市づくり

特別養護老人ホーム フェニックス杉並

